



# かわら版



- 鼓動 石川県マレットゴルフ協会の近況 ..... 1  
石川県マレットゴルフ協会 理事長 岩崎 重次郎
- 令和元年度石川県健民運動推進本部長表彰式・本部会 ..... 2
- 第21回能登地区健康クラブ交歓大会内浦大会 ..... 6
- ツバメ総調査（学習会）報告 ..... 9
- 募集 「家庭の日」川柳コンクール 第55回花いっぱいコンクール .....10
- 健民運動活動紹介・カレンダー .....11
- 薫風 児童、生徒と保護者が力を合わせて .....13  
石川県婦人団体協議会 前副会長 中板 睦子
- 「あいむ」だより .....14

毎月7日は「健康の日」です。  
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～

# 鼓動

石川県マレットゴルフ協会  
理事長 岩崎 重次郎

## 石川県マレットゴルフ協会の近況

石川県マレットゴルフ協会は金沢市協会、白山市協会、七尾市協会、かほく市協会、津幡町協会、内灘町協会の6支部協会368名(平成30年度)の会員が活動しています。加賀市にも昨年度からマレットゴルフ場ができ、愛好家が月例会を開催しているようですが、まだ県協会に加盟するまでには至っていません。まだまだ全県に普及するところまでには至っていないのが現状です。また、最近は会員の高齢化が進み、若い方の加入が少なく、会員が減少気味なのが課題になっています。

マレットゴルフ場は金沢市専光寺ふれあいの森ふれあいゴルフ広場に36ホール2会場、金沢市戸室スポーツ広場に18ホール、戸室旧キャンプ場に18ホール、白山市手取公園に36ホール、七尾市フラワーパークのと蘭の国に36ホール、中島町農村運動公園に36ホール、かほく市高松運動公園に18ホール、津幡町運動公園に36ホールがあります。

石川県協会主催の大会は年間11回、金沢市協会主催の大会は年間6回、白山市協会主催の大会は年間9回、七尾市主催の大会は年間12回、かほく市主催の大会は年間8回、津幡町主催の大会は年間7回が開催されています。その他、メーカー主催の大会が3回、各支部でそれぞれ月例会が開催されています。また、北信越大会や厚生労働大臣杯・日本マレットゴルフ選手権大会、文部科学大臣杯・日本マレットゴルフ大会にも毎年参加しています。

太陽と緑に親しむ健民祭の健民マレットゴルフ大会は、平成10年から金沢市専光寺ふれあいの森ふれあいゴルフ広場で開催しており、今年で22回目を迎えます。毎回沢山のマレットゴルフ愛好家が参加してマレットゴルフを楽しんでいます。



【金沢市専光寺ふれあいの森ふれあいゴルフ場】

## ◇ 令和元年度

### 石川県健民運動推進本部長表彰式・本部会

#### 【表彰式】

5月13日（月）、石川県庁において石川県健民運動推進本部長表彰式が行われました。今年度は永年功労者3名、優秀実践活動（団体）4団体、優秀実践活動（個人）18名に、本部長の谷本知事から表彰状と記念品が授与されました。また、今年度は健民運動がスタートして55周年にあたるため、長年にわたり健民運動の普及推進に貢献されてきた3つの構成団体に感謝状と記念品が贈呈されました。



【 谷本正憲県知事と受賞者の皆さん 】



#### 【労いの言葉要旨】 本部長 谷本正憲県知事

ただ今、個人・団体の皆様方に表彰状と感謝状を贈呈させていただきました。皆様方には長年にわたり健民運動の実践を通じて、多大な成果を上げてこられた方々ばかりでございます。そのご功績に対して、改めて感謝とお礼を申し上げたいと思います。

この健民運動もお陰様で55年目となり、この間、県民の皆様様の健康づくり、ふるさとづくり、子ども・若者活動の推進を柱として取り組み、半世紀以上の歴史を刻んでまいりました。

これからも3本の柱を中心に運動の実践を通じて、住みやすく暮らしやすい郷土づくりの実現に向けて、皆様と共に邁進して参りたいと思っておりますので、受賞者の皆様方にはこの点をご理解いただき、それぞれの持ち場での健民運動の一層の実践をお願いし、お祝いとお礼の言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



**【受賞者代表謝辞要旨】**                      木下 一夫  
 (NPO法人 石川県海外青年交流協議会)

ただ今、本部長の谷本知事様から栄えある永年功労者表彰をいただき、さらに、過分のお言葉をいただきまして、誠にありがとうございました。

今回の受賞を励みとして、新たな令和の時代においても、健民運動の更なる発展に尽力してまいるべく、今、決意を新たにしているところでございます。これからも、それぞれの活動分野で一步ずつ着実に努力を積み重ね、一層精進してまいる所存でございます。

谷本知事様をはじめ、お集まりの皆様、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、お礼のことばとさせていただきます。本日は、本当にありがとうございました。

## 受賞者とその功績

### 永年功労者表彰

太田 章子	石川県リズムダンス協会において、リズムダンスの普及と高齢者の健康維持・増進に尽力するとともに、健民運動推進本部健康づくり推進委員会本部員として10年以上にわたり本県健民運動の普及推進に貢献してきた
木下 一夫	NPO法人石川県海外青年交流協議会において、青年の海外派遣など健民運動推進本部子ども・若者活動推進委員会本部員として10年以上にわたり本県健民運動の普及推進に貢献してきた。
新保 雄希	NPO法人石川県ユースホステル協会において、青少年の自然体験事業など健民運動推進本部子ども・若者活動推進委員会本部員として10年以上にわたり本県健民運動の普及推進に貢献してきた。

### 優秀実践活動表彰 (団体)

石川県少年サッカー連盟 (白山市)	石川県スポーツ少年団において、少年サッカーの普及・発展と少年サッカーを通じた青少年の健全育成に貢献してきた。
金沢児童合唱団 (金沢市)	石川県音楽文化協会において、多くの音楽文化行事に出演するなど、本県の児童合唱の普及と発展、芸術文化の振興に貢献してきた。
十五の会 (七尾市)	石川県読書会連絡協議会において、本の読み聞かせやおはなし会を開催したりするなど、地域の読書活動の普及と推進に貢献してきた。
長町地域組織活動育成クラブ (金沢市)	みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会において、子どもたちの好ましい人間関係づくりや地域の絆づくりに貢献してきた。

### 優秀実践活動表彰 (個人)

田島 修	(一財)石川県レクリエーション協会において、小松市レクリエーション協会の事務局長を務め、協会の運営と地域の健康づくりに貢献してきた。
木下 繁紀	石川県オリエンテーリング協会の理事、小松市オリエンテーリング協会の副会長を務め、オリエンテーリングの発展を通して地域の健康づくりに貢献してきた。
岩室 伸一	石川県走ろう会連絡協議会において、金沢中央走ろう会の事務局長を務め、健民運動の「マラソンに挑戦する会」を企画するなど、地域の健康づくりに貢献してきた。

小阪 恵子	石川県走ろう会連絡協議会において、森山ジョギングクラブの事務局長を務めるなど、ジョギングを通じた地域の健康づくりに貢献してきた。
牧野 義昭	石川県ゲートボール協会の副理事長、輪島市ゲートボール協会の競技委員長を務め、ゲートボールの発展と県民の健康づくりに貢献してきた。
西村外茂枝	石川県リズムダンス協会において理事を務め、県内各地で高齢者の健康維持・増進のためのリズムダンス指導を行い、地域の健康づくりに貢献してきた。
倉 ひとみ	石川花の会の理事を務め、健民運動の花いっぱいコンクールの審査員や花と緑の講習会の講師として地域の花いっぱい運動の普及に貢献してきた。
直江久美子	石川県音楽文化協会において金沢クラシック研究会を設立し、子どもたちに夢と希望を与える音楽活動を通して、本県の地域音楽文化の振興に貢献してきた。
中屋 隆秀	石川郷土史学会において、会誌への発表を通して郷土の歴史的資料を紹介し、また同会監事を務めるなど、郷土史研究の発展と同会の運営に貢献してきた。
山本 輝雄	石川県民謡協会において暁声民謡会に所属し、県民謡協会理事、事務局長を務めるなど、本県民謡界の活性化に貢献してきた。
中村 梅也	石川県民謡協会において兼六民謡会に所属し、中村流家元として県民謡協会常務理事を務めるなど、本県民謡界の活性化に貢献してきた。
小泉 正瞳	石川県いけばな連盟において理事を務め、花芸安達流石川県支部長として伝統文化いけばな芸術の継承に努め、地域文化の発展に貢献してきた。
岩崎 馨凡	石川県いけばな連盟において理事を務め、御室流華道石川県支部長として伝統文化いけばな芸術の継承に努め、地域文化の発展に貢献してきた。
高田 照代	石川県創作紙工芸研究会において「夢竹会」教室を設立し、定期的な折り紙教室のボランティアに取り組むなど、折り紙を通して地域の絆づくりに貢献してきた。
高山 章	石川県青少年育成推進指導員連絡会において、同会指導員として各種行事に積極的に参加するなど、地域の青少年健全育成に貢献してきた。
中村 勝征	石川県青少年育成推進指導員連絡会において、同会指導員として各種行事に積極的に参加するなど、地域の青少年健全育成に貢献してきた。
山口真理子	みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会において、すずらんクラブ活動に参加し、子どもたちの健全育成に向けた環境づくりに貢献してきた。
筧 和子	明るい社会づくり運動いしかわにおいて長年にわたり事務局員を務め、各行事にも積極的に参加するなど、明るい社会づくり運動の推進に貢献してきた。

### 感謝状（構成団体）

石川県ペタンク・ブール協会（志賀町）	平成14年の設立以来、ペタンクの普及と発展に努めるとともに、県民の健康増進と体力向上を図り、明るく活気のある地域社会づくりに取り組んでいる。平成16年より14年以上にわたり、ペタンクを通して本県健民運動の普及推進に貢献してきた。
石川県リズムダンス協会（白山市）	平成14年の設立以来、リズムダンスの普及と発展に努めるとともに、誰でも参加し楽しむことができる運動として、地域の健康づくり運動に取り組んできた。平成16年より14年以上にわたり、リズムダンスを通して本県健民運動の普及推進に貢献してきた。
犀川河川愛護会（金沢市）	“次代の人に継ぐ、美しい犀川の流れる”を目標に、市民が心身を癒せる場所として「犀川ふれ愛パーク」を造成し、周辺の花壇づくりなどに取り組んできた。平成18年より12年以上にわたり、河川愛護活動を通して本県健民運動の普及推進に貢献してきた。

## 【本国会】

表彰式終了後、役員・本部員・事務局員58人が出席して開催されました。

谷本正憲本部長の挨拶に続いて、関戸正彦副本部長が議長に選出され、青木美紀事務局長から報告・提案された次の2つの議案が審議され、原案通り承認されました。

①議案第1号「平成30年度事業報告及び決算について」

②議案第2号「令和元年度事業計画（案）及び予算（案）について」

また、昨年度から行われている構成団体の活動紹介では、健康づくりから石川県オリエンテーリング協会の畑中勝氏、ふるさとづくりから石川県児童文化協会の堅畑政行氏、子ども・若者活動から石川県BBS連盟の持田真生氏の三氏がそれぞれ活動内容等を報告しました。こういった情報交換が、健民運動推進本部を構成している54団体の本部員がお互いの活動等を知り、理解を深める機会となることを期待したいと思います。



開会挨拶（谷本県知事）

### 【開会挨拶要旨】 本部長 谷本正憲県知事

皆様方には、日頃から健民運動の推進にご理解・ご協力をいただき、それぞれのお立場で熱心に運動に取り組んでいただいていることに、深く感謝を申し上げます。

さて、日本はいよいよ令和の時代に入りましたが、本格的な人口減少時代に突入しております。本県でも世帯数が増加する一方で、1世帯当たりの人口が減少し、核家族化・単独世帯化が進行しています。それだけに地域においてはますます人と人とのつながり合いや支え合いが不可欠になり、県民一人ひとりが主体的に取り組んでいくことが求められている状況です。

かたや、北陸新幹線金沢開業が実現してこの4年間には、観光面はもとより県内経済にも大きな効果をもたらしておりますが、これを来年の東京オリンピック・パラリンピック、さらにその3年後の県内全線開業を見据えて、開業効果を持続・発展させ、地域を活性化させていくためには、県民を挙げて、改めて石川の強みや魅力に一層磨きをかけていく地域づくりが重要になっていくと思います。

このような中において、健民運動が果たす役割は、今後益々大きなものとなり、この運動を盛り上げていかなければならないと考えています。

これからも、皆様方のご意見をお聴きしながら、様々な活動を実践し、健民運動が県民の皆様により広く浸透するよう努めてまいりたいと考えており、今後とも、皆様方のご理解・ご協力をお願いしたいと存じます。

本日は、平成30年度の事業報告や令和元年度の事業計画などにつきましてご審議をいただくものです。忌憚のないご意見を賜り、健民運動のより一層の推進・発展につなげて参りたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

## ◇ 第21回能登地区健康クラブ交歓大会内浦大会

5月22日（水）、能登町の内浦体育館で多数のご来賓をお迎えして、能登地区17のクラブから847人が参加し盛大に開催されました。開会式のアトラクションでは松波こども園のちびっ子たちが唐獅子太鼓を元気よく披露してくれました。初夏のさわやかな青空と木々のみずみずしい緑に囲まれた会場で、参加者が全体演技やクラブ発表を楽しみ、健康であることの喜びと多くの人と交流することの楽しさを満喫しました。

### ○開会式

- |          |        |   |
|----------|--------|---|
| ・ 開会宣言   | 金七 ちゑ子 | 内浦健康クラブ副会長                                    |
| ・ 国歌斉唱   |        |   |
| ・ 開会挨拶   | 高木 米子  | 内浦健康クラブ会長                                     |
| ・ 励ましの言葉 | 谷本 正憲  | 石川県健民運動推進本部長（石川県知事）<br>（代理 石川県健民運動推進本部 事務局次長） |
|          | 上瀧 源一郎 | 石川県健康クラブ協議会長                                  |
| ・ 歓迎のことば | 持木 一茂  | 能登町長  |
| ・ 祝辞     | 河田 信彰  | 能登町議会議長                                       |



開会宣言  
金七ちゑ子副会長



開会挨拶  
高木米子会長



励ましの言葉  
上瀧源一郎県協議会長



祝辞  
持木一茂町長



祝辞  
河田信彰町議会議長



臨席された来賓の皆様

○全体演技等

- ・全体歌唱
- ・準備体操
- ・全体演技

「おぼろ月夜」「手のひらを太陽に」  
「健民さわやか体操」  
「能登町音頭」

指導 高木 米子  
指導 作原 悦子  
指導 美多 侑子



ちびっ子唐獅子太鼓（松波こども園）



全体歌唱 「おぼろ月夜」「手のひらを太陽に」



準備体操「健民さわやか体操」



全体演技「能登町音頭」

## ○各クラブ発表

- 1 志乎健康クラブ（おけさ唄えば）
- 2 富永健康クラブ（人生夢太鼓）
- 3 鹿島健康クラブ（春よ来い）
- 4 穴水町健康クラブ（日本はればれ音頭）
- 5 鳥屋いきいき健康クラブ（なんで泣く）
- 6 宇ノ気友垣健康クラブ（木綿のハンカチーフ）
- 7 志賀町富来健康クラブ（皆の衆）
- 8 羽咋健康クラブ（365日の紙飛行機）
- 9 邑知神子原健康クラブ（好きになった人）
- 10 余喜健康クラブ（手のひらを太陽に）
- 11 高松健康クラブ（なんかー丁やったろかい）
- 12 千里浜健康クラブ（ああ人生に涙あり）
- 13 内灘健康クラブ（勝負の花道）
- 14 七塚健康クラブ（さくらさくら）
- 15 津幡町健康クラブ（グリーンスリーブス）
- 16 鹿西健康クラブ（お久しぶりね）
- 17 内浦健康クラブ（長生きよさこい）



## ○閉会式

- ・ 閉会挨拶 持平 はま子  
内浦健康クラブ副会長
- ・ 閉会宣言 磯松 多喜子  
内浦健康クラブ

今大会のクラブ発表では、椅子に座った方々も参加できる振付を工夫して、皆さんと一緒に和やかに発表しているクラブがありました。これからの健康クラブのあり方を考えてみる良い機会になりました。

さて、これまでに能登地区で21回、加賀地区で14回の普及育成研修会と交歓大会が開催されてきた健康クラブの地区大会は、本大会で最後となりますが、県大会はこれからも引き続き開催されます。今月の県普及育成研修会に参加された各地区のクラブ代表の皆さんには、研修された振付等をクラブのお仲間にとしっかりと還元されて、10月10日の県交歓大会でその成果を披露していただきたいと思います。

# ◇ ツバメ総調査（学習会）報告

一年をとおしていつでも、県内各地の小学校の教室などで、ふるさとのツバメ総調査の概要をはじめ、校区の生息状況やツバメの生態などをわかりやすく学ぶ「ツバメ学習会」を実施しています。今年度は下記の学校でツバメ学習会を開催しました。

回	開催日	小学校名	対象学年	人数	備考
1	4 / 26	加賀市立山代小学校	6年	107人	
2	5 / 9	珠洲市立蛸島小学校	3年～6年	19人	
3	5 / 14	能登町立松波小学校	5・6年	45人	
4	5 / 16	内灘町立鶴ヶ丘小学校	6年	43人	
5	5 / 22	加賀市立勅使小学校	5・6年	22人	
6	4 / 24	小松市立日末小学校	5・6年		※
7	5 / 13 ～15	金沢市馬場小学校	5・6年		※
8		金沢市立田上小学校	6年		※
合計				236名	

※印は、推進本部でオリエンテーション向けに作成したスライドを利用した学校



【ツバメ学習会の様子 左上：加賀市立勅使小学校、右上：内灘町立鶴ヶ丘小学校】

約1時間の学習会は、今年度もツバメ調査が始まった理由、ツバメを見つけるためのヒント（ツバメの体の特徴、ツバメの鳴き声、ツバメの巣の形等）、ツバメのエサについてなど、クイズや簡単な実験でツバメの生態を知り、実際の調査に役立つ内容で組み立てています。また、お宿シールを渡すなど、調査を通して積極的に地域の方々と交流し、身近な環境を五感で感じて欲しいと願って実施しています。

学習会の最後には今年度も質問の時間を設けたところ、児童からは「ツバメの寿命は何年ですか」「ツバメは日本に何種類いますか」「ヒナは生まれた巣に戻ってくるのですか」「なぜ渡りをするのですか」など、ツバメに関する様々な質問がありました。

ところで、今年は「ツバメWelcomeキャンペーン」で「ツバメのFUN受け」を希望者に配布しています。ツバメのお宿を提供してくださっている方々で、このFUN受けをご希望の方は、下記の要領でお申し込みください。

- ① ハガキに「住所、氏名、電話番号、巣のある場所」、「FUN受け希望」と明記してください。
- ② 宛先は、〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 石川県県民交流課内  
石川県健民運動推進本部 ツバメウェルカムキャンペーン係
- ③ TEL：076-225-1366

## ◇ 募集

### ○ 「家庭の日」川柳コンクール



- 「家族」をテーマに、川柳を募集します。
- 募集部門 [小学生の部・中学生の部  
(石川県内の学校に在籍する者)]  
[一般の部(石川県内に居住する者) 高校生を含む]
- 締め切り 令和元年9月5日(木) 必着
- 問い合わせ 石川県健民運動推進本部 「家庭の日」川柳コンクール係  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
石川県県民交流課内  
電話:076-225-1366 FAX:076-225-1363

#### 「家庭の日」について

「家庭の日」は、昭和39年11月に秋田県が都道府県で最初に毎月第3日曜日を「家庭の日」に定め、昭和40年5月には鹿児島県が続きました。  
昭和41年5月に、青少年育成国民会議が発足し、「家庭の日」運動が全国的に取り組まれるようになりました。  
石川県では、昭和41年11月に結成された「青少年育成県民会議」が昭和41年12月18日(日)を第1回家庭の日としました。  
健民運動推進本部(昭和44年から昭和50年までは健民運動推進会議)では、「家庭の日」の普及啓発のため、資料配付や作文・標語・写真・絵画・ポスターコンクール等を実施してきました。平成26年度からは、川柳コンクールを実施しています。

### ○ 第55回花いっぱいコンクール

- 県民の手づくりによる花いっぱい運動が全県くまなく広がることを願い、花いっぱいコンクールを実施します。
- 対象花壇 夏秋花壇(プランターや鉢を使った移動花壇も含みます。)  
どのような形式の花壇であっても、行き交う人々の心をなごませてくれる「花いっぱい」であるものを募集します。
  - 締め切り 令和元年8月26日(月)  
(必着)
  - 審査方法 現地審査と総合審査
  - 問い合わせ 石川県健民運動推進本部  
第55回花いっぱいコンクール係  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 石川県県民交流課内  
電話:076-225-1366 FAX:076-225-1363



【H30 松任中央福祉会  
はくさんひかり園(白山市)】

2つのコンクールとも、11月17日(日)に表彰式を行います。

## ◇ 健民運動活動紹介

### 石川県ゲートボール協会第1回理事会

4月25日（木）、いしかわ総合スポーツセンターで21人が出席（3人が委任状）して開催され、平成30年度事業・決算・監査報告、令和元年度の予算案が承認されました。また、令和元年度の役員・理事の改選が行われました。

その他、県民体育大会の競技方法についての審議も行われました。現状では、試合参加にはチームから審判を出すことが必要と定められているが、若い会員には審判資格のない者が多いため、出場できない場合が出ているとのことでした。そこで、同じ市町の役員が審判のみでチームに協力できるようにできないかとの提案があり、審議の結果、男女を問わず審判でのみ協力することを許可することで一致しました。

### 石川県青少年育成推進指導員研修会

5月11日（土）、石川県青少年総合研修センターで研修会に先立ち、健民運動の構成団体である石川県青少年育成推進指導員連絡会の役員改選が行われ、新会長に芝田信栄氏が選任されました。引き続き、委嘱状交付式では、谷本正憲県知事より新任の指導員お一人お一人に委嘱状が手渡されました。

交付式後、研修会が開催され、県教育委員会学校指導課、同生涯学習課、県警生活安全課、健民運動の担当者が出席して、今年度の事業説明等を行いました。



谷本正憲県知事の挨拶



委嘱状交付式の様子



各課からの事業説明

## 石川県子ども会連合会第1回理事会

5月12日（日）、いしかわ子ども交流センターで開催され、平成30年度事業報告・決算報告、令和元年度事業計画案・予算案等の議案が承認されました。

その他、金沢市子ども会連合会の役員改選で縄寛敏氏が新会長に就任したことが報告され、これに伴い、石川県子ども会連合会の会長として縄氏が選任され、承認されました。また、今年度は東海北陸地区ジュニアリーダー研修会が8月に国立能登青少年交流の家を会場に開催されることが報告されました。

安全共済会関係では、各市町子ども会連合会主催の安全講習会を取り入れた行事への補助金について説明がありました。

関係団体からの事務連絡では、健民運動から子どもの夢実現サポート事業、少年の主張、青少年ボランティア賞、未来のふるさとづくり応援事業を説明してきました。

## ◇ 7月・8月の健民運動カレンダー

令和元.6.14 現在

7/28（日）	第51回全能登私の主張発表大会 会場：能登演劇堂 主催：第51回全能登私の主張発表大会実行委員会、七尾市教育委員会 共催：石川県健民運動推進本部
8/10（土）	第38回加賀地区中学生意見発表大会 会場：辰口福社会館交流ホール 主催：加賀地区市町教育委員会 共催：石川県健民運動推進本部
8/17（土）	第29回少年の主張石川中央地区大会 会場：西田幾多郎記念哲学館 主催：石川県、石川県健民運動推進本部 共催：かほく市教育委員会、石川県青少年育成アドバイザー協会
8/18（日）	第72回金沢市「中学生からのメッセージ」発表会 会場：金沢市教育プラザ富樫 主催：金沢市中学校文化連盟弁論部、金沢市教育委員会
8/19（月） ～23（金）	小学生ツバメ国際キャンプ in 韓国 会場：韓国・慶尚南道(キョンサンナムド) 金海(キメ)市 主催：石川県健民運動推進本部
8/31（土）	少年の主張石川県大会 会場：石川県青少年総合研修センター 主催：石川県、石川県教育委員会、石川県健民運動推進本部、独立行政法人国立青少年教育振興機構
8/31（土）	石川県少年サッカー交流大会（太陽と緑に親しむ健民祭） 会場：内灘町サッカー競技場他 主催：(公財)石川県体育協会、石川県スポーツ少年団 共催：石川県健民運動推進本部、(一財)石川県サッカー協会

7月は、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。

## 児童、生徒と保護者が力を合わせて

私の住んでいる町は世帯数が540余り、人口は1300人足らずで、70歳以上が650人と高齢化が大変進んでいます。町内は11地区に分けられ、そのうち9地区は国道、県道に面したところにあり、周りには海あり田畑ありとのんびりした生活環境です。

その町のある地区の子供会と保護者が一体となって活動していることをご紹介します。世帯数30数軒で、9年前には高齢者のひとり暮らしが5軒、老夫婦のみが7軒でした。その時、小学生10人、中学生7人と保護者11人がいろいろ話し合い、1週間に1回だけ「火の用心」と言って夜回りを行い、お年寄りに火の扱いを注意してもらおうと呼びかけたのが、現在まで続いています。子どもたちが「火の用心」と声を張り上げて通る様子に、手を合わせて見送る人が何人もいるなど、町内の人たちは大変喜んでいるようです。夜回りの時は、保護者が一人ずつ輪番で見守っています。

かきもち作りは、以前は廊下の天井から、1m50cm くらいの縄に挟んで干していたのが、最近は廊下に並べて干しているので、時々もちを裏返さなければなりません。その手伝いも子どもたちがしているので大変喜ばれています。

子どもたちは話をしながら楽しくしているうちに、お年寄りの話し言葉が自分たちの使っている言葉と違っていることに気づきました。このことがきっかけで、方言について調べ、『かるた』を作ることにしました。先生役はもちろん保護者です。普通のかるたとは少し違っており、読み方は方言でも取り札は標準語という変わったかるたに仕上げました。

最近は市内のイベントにかきもちを焼いて販売し、お客さんに喜ばれています。また、子どもたちはひとり暮らしのお年寄り宅へ、元気な一言と一緒に焼きかきもちを配っているうちに、家々に屋号があることを知りました。そこで、子どもたちは町全体の屋号を調べることとし、1軒1軒を手分けして聞いて回っているそうです。

このような子ども会と保護者会の緊密に連携した活動は高く評価され、町内全地区、さらに市内全地区に広がることを期待しています。



【左：口ぐせかるたの制作 右：かき餅で無病息災を願うオンノキバ】

# 『あいむ』だより



## 収集物（6月分）＜使用済み切手など＞



金沢市小坂公民館、石川県（地域振興課、空港企画課、県民交流課、薬事衛生課、廃棄物対策課、農業政策課、道路建設課、河川課、計量検定所、学校指導課、生涯学習課、監査委員事務局）、石川県職員労働組合、匿名の方 計15件

**ご協力ありがとうございました！**

ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

## 事業報告書の提出はお済みですか？

特定非営利活動法人は、毎事業年度終了後3カ月以内に、下記の事業報告書等を提出する義務があります。提出を怠ると、20万円以下の過料となる場合がありますので、必ず提出してください。

【提出が必要な書類】（提出部数は①のみ1部、その他の書類については2部です。）

- |             |                       |
|-------------|-----------------------|
| ① 事業報告書等提出書 | ⑤ 計算書類の注記             |
| ② 事業報告書     | ⑥ 財産目録                |
| ③ 活動計算書     | ⑦ 前事業年度の役員名簿          |
| ④ 貸借対照表     | ⑧ 前事業年度の社員のうち10名以上の名簿 |

## 令和元年度ボランティアに関する講習会等助成金について

**ボランティアに関する講習会、研修会、講演会等の経費の一部を助成しています！**

対象経費 講習会等において指導等を行う外部講師の謝金及び交通費

助成額 1団体につき5万円以内

ボランティア精神の普及やボランティア活動の充実、発展を図り、県民の皆さんがボランティア活動に参加しやすい環境づくりを応援しています。

詳しくはこちら ⇒ <http://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/koushu.htm>

〈お問い合わせ〉(公財)石川県県民ボランティアセンター TEL:076-223-9558

## 石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<http://www.ishikawa-npo.jp>

**会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）**

・お問合せ、ご予約は上記「石川県NPO活動支援センター（あいむ）」まで

《9:00～22:00（土、日曜日は17:00まで、月曜日・祝日は休館）

・香林坊地下駐車場をご利用ください。駐車料金を助成しています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」です  
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



毎月7日は「健康の日」です。  
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



## 発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
石川県県民交流課内 健民運動推進本部

TEL 076-225-1366  
FAX 076-225-1363

インターネット

健民運動

検索

E-mail

 twitter



kenmin-i @pref.ishikawa.lg.jp

kenmin\_undou

Facebook @kenminundou



QRコード